

厚陽 小・中・保 地域協育ネット情報

厚陽っ子だより



令和4年2月1日(第86号) 厚陽学校支援地域教育協議会

さて突然ですが、問題です。完ぺきの「べき」の漢字を思い浮かべてください。
.....

答えは「壁」ではなく「壁」です。私は「壁」だと思い込んでいましたが、みなさんはどうでしたか？“思い込み”の影響力は大きく、例えば、“できない”と思い込んでしまうと、本来の力が発揮できないといわれています。だったらそんな思い込みは、無い方が良いでしょう！2月は進学進級に向けた、まとめの時期です。特に受験生の皆さん、できないと思い込んで限界を作らず、やり切って良い結果をつかんで下さい！（地域コーディネーターより）

★中学2年生、立志のつどい (R4.1.27)



立志の誓い 発表

始めに、校長先生から子ども達へ「志とは、将来何になりたいか、家族・地域・日本の為に自分にできることは何かということ。苦しい時、自分に厳しい人になってほしい。」とお言葉をいただいた後、子ども達は、立志の誓い（目標・決意）を先生や保護者の方々の前で、しっかりと発表しました。

次に、子ども達から保護者の方への感謝のメッセージがスライドショーで流されました。

また、青年海外協力隊としての活動経験もある山縣亮介さんの記念講演もひらかれ、「イマとジブンを知っていれば社会が変わっても適応できる」と力強いメッセージをいただきました。

立志のつどいを終え、子ども達も少し大人の表情になったように感じました。



立志のつどいを終えて

★手話ソングの映像を披露! (R4.1.18)

中学1年生が厚陽ふれあいフェスタで発表した「手話ソング～明日への扉～」の録画映像を、手話のご指導をいただいた、すみれの会のみなさんに観て頂くことができました！

「手話ソングが完成した時点で、一度手話ができる方に確認してもらえば、さらに良い手話ソングになると思う」、「子ども達が、

映像をみる、すみれの会のみなさん

一生懸命、歌詞を手話で表現しようとしていることがすごく伝わってきた。」「全員の手話がぴったりそろっていて練習の成果を感じる。」「頑張っている姿をみて元気が出た。手話に興味をもってもらうきっかけになれば嬉しい。」など、たくさんの感想をいただきました！

(※裏面に続きます。)

★放課後こども教室(厚陽あそび隊)

三間先生
が来てくれ
ました！→



←みんなの
前で頑張っ
て発表でき
ました！

2月の厚陽あそび隊！1回目は、三間先生をお招きし、みんなで琴の演奏をしました。はじめに、三間先生から、琴の各部には、龍にたとえた名称がつけられている事やみんなで演奏する曲「さくら」について、お話しをしていただきました。1年生のほとんどが、今回初めて琴を弾きましたが、一生懸命練習し、最後はみんなで、「さくら」を演奏することができ、日本らしい綺麗な音色が響きました。



2回目の厚陽あそび隊は、縄跳びをしました！みんな縄跳びがとても上手！二重飛び、交差飛び、かけ足飛び、サイドクロスやツバメ等の得意技を安全管理員のみなさんに披露しました。後半は、みんなながら縄跳びにチャレンジ！

管理員さんに得意技披露！ ポーズを決めながら飛んだり、少し怖がっている子をみんなで応援したり、子ども達の元気な様子をたくさん見ることができました！



なが縄にもチャレンジ！

★(保育園) 七草がゆ、おいしかったよ！

保育園の畑に植えた大根葉をとり、七草がゆに入れてもらいました。給食の先生手作りの七草がゆをかき混ぜながら、自分達が植えて育てた大根葉を一生懸命に探している子ども達！煮込んだ七草が全部同じに見え、なかなか見つからない様子！探すのを諦め、フーフー言いながら美味しそうに食べていました。



七草がゆに入れる大根葉をとろう！



すっごくおいしいよ！

学校支援をはじめ、各種活動にご協力いただける方を募集しています。

できる時にできる範囲で構いません。お気軽に事務局までご相談ください。

【厚陽学校支援地域教育協議会事務局(厚陽公民館)】Tel74-8400 FAX:75-0628